

つたざわ



〈学校教育目標〉

こころ豊かで
主体的に学び、
ともに高め合う
蔦沢っ子の育成

学習発表会を振り返って

音楽担当

六年生のきりりとした声で始まった「開会のことば」。緊張の面持ちの中にも、学校の代表として胸を張る姿が印象的でした。続いて、舞台いっぱい表現を上げた三、六年生の劇。小さな体からは想像もつかないほど大きな声と動きで、自分たちの物語を精いっぱい表しました。役になりきり、セリフの一つひとつに気持ちを込める姿に、子どもたちの大きな成長を感じることができました。四、六年生は、声と音色を重ね、響きで勝負する合唱・合奏を披露しました。学年ごとに違う課題や工夫があり、それぞれの学年の色が音にあらわれていました。そして合同合奏では、音のうねりの中に「静」と「動」がはつきりと感じられ、練習の積み重ねが見事に形となりました。互いの音を聴き合い、息を合わせ、音の波をつくっていく。言葉にしくなくても伝わる一体感があり、会場全体が音楽でひとつになった瞬間でした。

今年も蔦沢小らしく、子どもたちが主役の学習発表会を無事に開催できましたことに、心より感謝申し上げます。温かな拍手やまなざしが、舞台上立つ子どもたちの背中を優しく押し、「がんばってよかった」という気持ちにつながりました。

さて、この感動を、先月の校報「運動会号」と同様、今年度の学習発表会のキーワード「つたえる」から振り返ってみようと思います。

まずは「声」。劇では役になりきることで、言葉を相手に届けようとする一人ひとりの気持ちがあふれていました。声の大きさだけでなく、言い回しや間の取り方で考え抜き、聴く人の心に届く表現に挑戦しました。普段より大きな声を出すことに勇気が必要だった児童が、最後には堂々とセリフを言えるようになった場面もあり、その姿に大きな拍手が送られました。

つぎに「体」と「顔」。身振りや表情ひとつで物語が生

きることを、子どもたちは練習を通して実感していました。舞台袖で本番の直前まで表情を確認し合う姿は、まるで小さな劇団のようでした。緊張しながらも、自分なりの伝え方を最後まで大切に作る姿が光っていました。そして「音」。四、六年生の合唱や合奏では、音をそろえるだけでなく、仲間と呼吸を合わせる難しさや面白さを味わいました。合同合奏では、静かな部分ほど集中し、動きのある部分で一気広がる音の景色をつくり出しました。聴いてくださる皆さんへ「音でつたえる」喜びを全身で感じていたように思います。楽器を持つ手や歌う表情には、これまでの努力が確かに刻まれていました。終演後に交わした「やりきったね」という言葉が、子どもたちの達成感を象徴していました。

学習発表会の「つたえる」。そして運動会で大切にしたい「そろえる」。どちらも、子どもたちが仲間を信じ、自分の力を発揮するための大事な合言葉となりました。これらの経験は、ただ一つの行事を成功させるだけではなく、日々の学校生活にも生きるものです。整った行動は自分と周りを助け、心を込めて伝える姿勢は人とのつながりを強めます。三学期には、卒業式やまとめの学習など、また新たな場面で力を発揮する機会があります。今回得た自信と学びを、子どもたちは必ず次の成長へとつなげていくことでしよう。

発表を支えていただいた保護者・地域の皆さまに、あらためて感謝申し上げます。皆さまの温かいまなざしと応援が、子どもたちに大きな力を届けてくださいました。これからも地域の皆さまと共に、子どもたちの成長を見守り、励まし合いながら、よりよい学校づくりを進めていければ幸いです。ありがとうございました。



みんなでつくる安心・安全な学校

冬の登下校をみんなで見守るために

保健安全担当

冬の訪れとともに、朝夕の寒さが厳しくなり、日没の時刻も早くなってきました。十二月は、一年の中でも最も交通事故が増えやすい時期といわれています。子どもたちが毎日安全に学校へ通うためには、学校だけでなく、家庭や地域の皆様の支えが欠かせません。今一度、登下校の安全について、みんなで意識を高めていきたいと思います。

学校では毎年、通学路の安全点検を行い、危険箇所の把握や改善に努めています。しかし、実際の通学路には、学校だけでは気づきにくい細かな危険が潜んでいることもあります。雨や霜で滑りやすくなる場所、見通しの悪い交差点、車の往来が増える時間帯など、地域の方々の視点からこそ分かる点が多くあります。見守り隊の方々ははじめ、地域で子どもたちの姿を見守ってください。すべての皆様は、安全な学校生活を支える大きな力です。

保護者の皆様にも、いくつかお願いがあります。まず、登校前に子どもたちの服装や持ち物が安全な状態を確認していただくことです。冬は寒さで体がこわばり、足元が滑りやすくなる場合がありますので、歩きやすい靴や防寒具の準備が大切です。また、通学路には朝露や霜で滑りやすくなる場所もあります。ご家庭でも、普段歩く道の危険な箇所や、気をつけるポイントを話題にし

ていただくことで、子どもたちが注意しながら歩く習慣づけにつながります。

兵庫県が公表している令和六年の交通事故統計によると、県内の人身事故は千五百五十一件ののぼり、そのうち子どもの死傷者は千七十三人、小学生だけでも五百三十七人と、決して少なくありません。特に事故が多く発生する時間帯は、下校時間帯にあたる午後四時台に集中しています。冬は日が沈むのが早く、暗さによってドライバーから子どもが見えにくくなるのが要因のひとつです。こうした状況を考えると、地域の見守りや声かけは、事故防止において非常に大きな効果があります。

地域の皆様には、子どもたちが通る時間帯に「おはよう」「気をつけてね」と声をかけていただいたり、横断歩道付近で様子を見守っていただいたり、日頃から温かいご支援をいただいております。子どもたちは大人の見守りを感じることによって安心して、落ち着いて通学できるようになります。冬休み前後は特に事故が起こりやすい時期でもありますので、引き続きご協力をお願いいたします。学校・家庭・地域が連携し、それぞれが自分の立場でできることを積み重ねることで、子どもたちの安全はより確かなものになります。この冬も、子どもたちが笑顔で学校に通い、安心して学べる環境を守っていきましょう。皆様と共に取り組んでいきたいと思っております。どうぞ引き続き、温かい見守りとご協力をよろしくお願いいたします。

12月の行事予定

- 14日(日) PTCAフォーラム
- 16日(火) ささゆり号
- 17日(水) しそう森林の探検隊(4年生)
- 19日(金) 給食最終日
放課後チャレンジ塾
- 22日(月) 全校終会 11:30
- 23日(火) 自治会別児童会
全校終会 11:30
- 24日(水) 2学期終業式 大掃除
全校終会 11:00
- 25日(木) 冬季休業日(～1月7日)

1月の行事予定

- 1日(木) 元日
- 8日(木) 3学期始業式
全校終会 11:00
- 9日(金) 身体測定
全校終会 11:30
- 12日(月) 成人の日
- 13日(火) 給食開始
集金日 委員会活動
- 14日(水) 山崎東中学校入学説明会
- 16日(金) 1・17を忘れない集会
放課後チャレンジ塾
- 21日(水) 校内ファンラン大会
(予備日22日)

奏でるハーモニー 全力でつたえる 最高の舞台



学しゅうはつぴようかい

一ねん

土よう日は、学しゅうはつぴようかいでした。さいしよに、三ねん生のげきがかいぎしつまできこえてきてすごかったです。一ねん生のげきは、うごきが大きくて、こえも大きくて、ゆつくりはつきりとできました。たくさんみんなでれんしゅうしたので、ほんばんは、きんちようせずにうまくできました。パパとママにたくさんほめてもらいました。

ぼくは、そのあとにみた六ねん生のダンスがかっこいいとおもいました。さいごの、こう学ねんのがつそうもかっこよかったです。はじめての学しゅうはつぴようかい、たのしかったです。

きんちようした学習はつぴよう会

二年

今日は、まちにまった学習はつぴよう会です。朝おきたときから、とてもきんちようしていました。セリフをわすれたりつまったりしなかがしんぱいでした。

そしていよいよ本番がはじまりました。まつくらのステージの中でみんな立って、カーテンみたいなのがゆつくり上がっていったときはとてもきんちようしました。スイミーの歌をうたいました。一番はじめにセリフを言ったのはどかちゃんでした。とても大きな声だったので、わたしもがんばろうと思いました。自分のばんがきてセリフを言った後は、つまらないですらすら言えたので、「せいこうしたー。」と思いました。じぶんのセリフを言い終わったら、きんちようがなくなっていました。

わたしは一回だけまちがえたところがあつたけど、見に来てくれた先生が、「まちがいはおきやくさんは気づかない。」と言ってくれたことを思い出して、もう一ど言い直したら、おきやくさんは気がついていなかったからあんしんしました。

大きな魚をうごかすときは、みんなではやくうごけるかしんぱいだったけど、はやくうごけたし、けることもなかったのあんしんしたし、たのしかったです。

たです。

おわってからママに、「すぐよかったよ。」

とほめられて、わたしはちよつとれました。弟と妹にも、

「ねえねのスイミー おもしろかった。」

とほめられました。

きんちようした学習発表会

三年

学習発表会がありました。当日は、まずいしように着替えて体育館に行きました。お客さんがいっぱいいてすごきんちようしました。三年生がプログラムの中で一番はじめでした。ぼくが、おしよう役で登場したときには、すごくいっぱいのお客さんがいてびっくりしました。ぼくは、練習通りセリフをゆつくり大きな声で出せたなと思いました。とくに「なんまいだー。」のところはがんばって言いました。ぼくは、おしようさんそっくりになりきることができたなと思いました。家に帰ってお母さんが、「おしようさんが出てくるところがおもしろかったです。」

と言ってくれたのでとてもうれしかったです。

六年生のげきは、何回でも見れるくらい良かったです。「これがぼく」というのがとても大切だと思いました。最後は、四・五・六年のすぐすてきな合そうでした。終わったときに「アンコール」が出てすごいなと思いました。

今日は、本当にすてきな学習発表会になりました。

学習発表会

四年

今日は、待ちに待った学習発表会でした。まず、一年生、二年生、三年生、六年生のげきを見ました。どのげきもとてもおもしろくて、良かったです。次に、ぼくたち四年生の出番でした。最初の合唱「ありがとうの花」では、みんなの声がまざり合つてとてもきれいな声が出ていたと思います。次の合そう「まほうのすず」では、リコーダーと木きんをミヌなくえんそうできたし、顔をしき者の方に向けられてよかったです。

最後は高学年の出番でした。合唱「花はさく」では、六年生のハモリといしよにうまく歌えて気持ちよかったです。

よかったです。練習が生かされてよかったです。合そう「一晩中おどりあかそう」では、他の音を聞きながらシンバルをミスなくひけてうれしかったです。

今年はお出番が二回ありましたが、高学年としてとてもよいえんそうができたと思いました。来年の学習発表会は、もつとすばらしいものにしていきます。

学習発表会本番

五年

今日は、学習発表会本番でした。二週間、家でも練習したし、休み時間にも教室で練習しました。ここで、その練習の成果を見せようと思いました。出番が来るまで他の学年の発表を静かに見ました。高学年らしい姿勢を心がけました。

四年生が終わると、次は五年生。発表するのは、「茶色の小びん」「星笛」「ハロー・シャイニングブルー」です。最初は少しきんちようしたけど、リハーサルと同じだと思つてすると、全然平気でした。

三つの曲が終わりました。のどは、合唱の「ハロー・シャイニングブルー」の高い音を出した後でかなり限界に近かつたです。だけど、この後、学習発表会のクライマックスなので、がんばろうと思いました。お茶を一口飲んで、やつてやろうと思いました。

最後に、四、五、六年生で発表するのは、「花は咲く」という歌と、「一晩中踊り明かそう」という合奏です。「花は咲く」を歌うと、次は、本当に学習発表会のラスト。ライトがパツといたら、人がズラリといたので、手あせがたくさん出ました。足もふるえました。そして、始まりました。すべて完ぺきにふくことができました。アンコールもあつたけど、それも完ぺきにこなすことができました。少し片付けをしてから教室にもどりました。先生や、お母さん、その他にもいろいろな人にほめられました。

今回の学習発表会は、すべて完ぺきでした。「茶色の小びん」のステップやリコーダー演奏、せりふ、合唱の高い音。それもすべてとても上手くできました。二週間の練習は、大成功に終わりました。

来年は、六年生。小学校生活最後の学習発表会も成功して終わりたいです。

最後の学習発表会

六年

六年生は合唱と合奏と劇をやりました。先生は三つするのは初めてだと言っていました。僕たちも

三つするのは初めてだったので、全部できるか心配でした。でも本番は思っていたよりも完璧にできました。合唱は「花は咲く」を歌いました。六年生は別のパートを歌いました。練習の初めころは、みんななかなか声が出ませんでした。ハモリもなかなか上手く歌えませんでした。でもたくさん練習したので、本番では上手く歌えました。ハモリはつられそうになるけど、しっかりと歌えました。

合奏では、まず楽器決めから始まりました。ぼくは小太鼓と大太鼓を候補にしていました。候補に入っていた小太鼓になれたのでうれしかったです。小太鼓と大太鼓は曲の中で合わせるのが難しかったです。練習では初め、なかなか息が合わず、休み時間によく練習に行きました。合同練習でもなかなか息が合いませんでした。でも休み時間にたくさん練習したので少しずつできるようになり、リズムが合うようになりました。リズムが違ふところは、練習で叩いても合同練習のときは入るタイミングがわからなかったり、タイミングがわかって上手く叩けなかったりすることがありました。だから叩けないところは休み時間にたくさん練習したり、先生に教えてもらったりしてやつとできるようになりました。本番前にやつと全部できるようになりました。でも本番でできるか少し不安もありましたが、本番ではしっかりとできました。学習発表会の終わりに先生が「六年生はあんまり合奏の練習取つてないで。」と言っていたので、みんな休み時間にたくさん練習していたんだなと思いました。

今年の六年生は劇もやりました。劇には四つの場面があります。各場面のみんなはよく声が出ていて、すごい演技をしていると思いました。先生からのアドバイスもあつたので、練習の初めころは「まだまだできていない」と思つて練習していました。ぼくらは劇だけでなくダンスもするので、ダンスの練習もありました。ダンスはとても難しく、覚えるのに苦戦しました。本番はみんな大きな声を出していたし、ダンスもほぼ完璧だったので、今年の学習発表会は成功したと思います。ぼくは「みんなが楽しいと思えたら、それで成功だ」と思います。

小学校の学習発表会は、ぼくら六年生にとってこれで最後です。この思い出は、一生忘れないと思います。

